

□ 要請番号 (JL01226A02)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	A204 防災・災害対策	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/3・2027/1・2027/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

経済企画開発省ボランティア調整局

2) 配属機関名 (日本語)

アンティケ州トビマス・フォーニエール町役場災害危機軽減管理事務所

3) 任地 (アンティケ州トビマス・フォーニエール町) JICA事務所の所在地 (マニラ首都圏マカティ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで約3.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

アンティケ州トビマス・フォーニエール町はパナイ島南西部に位置し、50バラングイ(フィリピンの最小行政区分)、人口約38,000人(約8,000世帯)の小さな町である。海岸線が長く、夏には海水浴客で賑わっている。配属先職員は25名で、3交代制で緊急事態に備えた体制を整えている。同地域では、1948年にM8クラスの地震があり、また、台風や高潮による家屋の被害といった自然災害が懸念されている。配属先は、これら自然災害への備えや事故の緊急対応、地域イベント開催時の緊急対応サポート等の役割を担っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

トビマス・フォーニエール町はパナイ島南西部の沿岸部に位置しており、約15kmの海岸線を有している(50のバラングイのうち12バラングイが沿岸部)。近年の気候変動の影響もあり、台風や高潮の被害が拡大している。町の行政機関は海岸線から若干内陸部に位置しているが、漁業で生計を立てている住民は海岸線近くに居住しており、観光施設もある。このような環境において、地域住民を巻き込んだ啓もう活動や訓練、自然災害への備えを強化するために、JICA海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚と共に、以下の活動を行う。

- 自然災害のリスクを軽減し、災害時の即時対応ができるよう、地域住民への防災セミナーや訓練の実施をする。
- 発生しうる自然災害を想定した地域の脆弱性を克服するため、地域のハザードマップの作成や、緊急時対応計画の作成をする(特に台風や高潮対策。洪水は地理的にリスクが低い)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

災害救助用の基本的な機材(ロープ、担架、ライフジャケット、電動工具、発電機等)、ボート、避難所(配属先に併設)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:正職員4名(配属先長含む)、非正規職員21名(20~50才代、経験年数3~10年)

活動対象者:沿岸地域の住民

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]： ()

[学歴]： (専門学校卒) 備考：同僚とのバランス

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：実践的な活動に必要

[参考情報]：

- ・ 地域住民への防災セミナー等の経験が必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯モンスーン気候) 気温： (25～35°C位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水源]： (安定)

【特記事項】

【類似職種】